

主日礼拝

2025年06月08日
午前10時30分

前奏 「来たれ聖霊よ（讃 339）」
(E.ブロートン)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「その後

わたしはすべての人にわが霊を注ぐ。

あなたたちの息子や娘は預言し

老人は夢を見、若者は幻を見る。」 (ヨエル書3:1)

頌栄 26「グロリア」



信仰告白 使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我は
その独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架に
つけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に
死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる
神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生ける
者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖霊を信
ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、身
体のよみがへり、永遠の生命を信ず。アーメン。

賛美 202-1,2「よろこびとさかえに満つ」

O quanta qualia
詞：Petrus Abaelardus, 1079-1142

O QUANTA QUALIA
曲：Antiphoner, 1681



1 よろこびと さかえに満つ 2 平和の町 エルサレムよ。
主の日こそ われらの願い。 苦しみと 悩みは消えて、
つかれをも いやす神に よろこびと 慰め満ち、
わが重荷 すべて委ねん。 主のみ名を ほめ賛えよ。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32「キリエ・エレイソン」



キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

聖書 使徒言行録 2：1～11 新約(新共同訳)P214～P215

1 五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、2 突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。3 そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。4 すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。

5 さて、エルサレムには天下のあらゆる国から帰って来た、信心深いユダヤ人が住んでいたが、6 この物音に大勢の人が集まって来た。そして、だれもかれも、自分の故郷の言葉が話されているのを聞いて、あっけにとられてしまった。7 人々は驚き怪しんで言った。「話をしているこの人たちは、皆ガリラヤの人ではないか。8 どうしてわたしたちは、めいめいが生まれた故郷の言葉を聞くのだろうか。9 わたしたちの中には、パルティア、メディア、エラムからの者がおり、また、メソポタミア、ユダヤ、カパドキア、ポントス、アジア、10 フリギア、パンフィリア、エジプト、キレネに接するリビア地方などに住む者もいる。また、ローマから来て滞在中の者、11 ユダヤ人もいれば、ユダヤ教への改宗者もおり、クレタ、アラビアから来た者もいるのに、彼らがわたしたちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは。」

賛美 こ) 94 「ふしぎなかぜが」

capo 2 (G) A
教会の一年 聖霊・ペンテコステ
詞・曲：川上浩
♩ = 112

1. ふ し ぎ な か ぜ が び ゆ う っ と と ふ け ば
2. ふ し ぎ な か ぜ が び ゆ う っ と と ふ け ば
3. ふ し ぎ な か ぜ が び ゆ う っ と と ふ け ば

(Am) Bm (D) E (A) B (D) E
な ん だ か ゆ う き が わ い て く る
い ん ん な こ と ば の 人 た ち も

(G) A (G7) A7 (C) D (C#dim) D#dim (D) E (D7) E7 (G) A
イ エ ス さ ま の お ま も り が き っ と と あ る よ
そ か ひ か ま の と こ ど も に き っ と と あ る

(C) D (G) A (E#) F# (Am) Bm (D7) E7 (G) A (G7) A7
そ れ が せ い れ い の は た ら き で す
そ れ が き ゃ う か し の は い ま り で す

(C) D (Bm) C#m (E) F# (Am) Bm (D7) E7 (G) A
し ゅ イ エ ス の め ぐ み は あ の か ぜ と と も に
わ た し の い の ち も あ の か ぜ と と も に

1 ふしぎな風が びゅうっとふけば 2 ふしぎな風が びゅうっとふけば
なんだかゆうきがわいてくる いろんなことばの人たちも
イエスさまの おまもりが きつとあるよ その日から 友だちに きつとされる
それが聖霊のはたらきです それが教会のはじまりです
主イエスのめぐみは あの風とともに 世界の平和も あの風とともに

3 ふしぎな風が びゅうっとふいて
心の中までつよめられ
神さまのこどもに きつとされる
それが新しい毎日です
わたしの命も あの風とともに

説教 「新しい心を与えられ」

洗礼式 おお ば さ き 大場 咲輝さん
やまもと ち か こ 山本 千香子さん

序詞・祈り

誓約

司式者：あなたがたは、イエス・キリストの十字架のあがないによってその罪をゆるされ、救われたことを確信しますか。それゆえ、イエス・キリストを自分の主また救い主として受け入れ、その恵みと愛により頼むことを誓いますか。

志願者：誓います。

司式者：あなたがたは、キリストの忠実な弟子となって、その御言葉にしたがい、生涯キリストの愛の証人となることをこころざしますか。

志願者：神の助けによってこころざします。

司式者：あなたがたは、日本基督教団に属する広島流川教会の教会員として忠実にその責務を果たすことを約束しますか。

志願者：約束します。

洗礼 会衆の皆さんは、洗礼盤の周りにお集まりください。

会衆の参与

司式者：今、大場咲輝さん・山本千香子さんのお二人は洗礼を受けて、私たちの群れに加えられました。

あなたがたは、大場咲輝さん・山本千香子さんを、祈りによって支え、愛を持ってその信仰の成長を助けることを約束しますか。

教会員：約束いたします。

聖餐式 81 「主の食卓を囲み」

詞：新垣王敏、1938— MARANA THA
曲：新垣王敏、1938—

1 主のしよくたくをか こ - み、 いのちのパンをい た だき、
2 主のじゅうじかをお も - い、 主のふっかつをた た - え、
3 主のよびかけにこ た - え、 主のみことばにし た がいい、

すくいのさかずきをのみ、主にあってわれらはひと - つ。
主のみくにをま ちの ぞみ、主にあってわれらはい き - る。
あいのいぶきに み た され、主にあってわれらはあ ゆ - む。

(くりかえし)
マ ラ ナ・タ、 マ ラ ナ・タ、主 の みくにがき ますように。

マ ラ ナ・タ、 マ ラ ナ・タ、主 の みくにがき ますように。

賛美 これさん) **1216**「風よ 伝えて」

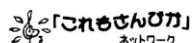
♩=112

詞/曲:松本あかね
(2011年)

とおいそらのしたでー ないてゐるこが いたらー ぼくたちにできることは
 なんだろー う このうみのむー こうでー さげんでるこが いたらー
 ぼくたちになにが できる?おしえてイエスさま
 おなじそらのしたでー みんないきてゐる つながっている
 おなじそらのしたでー みんないきてゐる ずっといつのつて
 よつてー つたえたい おなじひかりのなかでー つかえたい
 おなじひかりのなかでー みんないきてゐる ひとりじゃないー つてーかぜよ
 つたえて みんないきてゐる わずれないー つてーかぜよ つたえて

遠い空の下で 泣いてる子がいたら ぼくたちにできることは 何だろう この海に向かって 叫んでる子がいたら ぼくたちになにができる? 教えてイエスさま	同じ空の下で みんな生きている つながってるよって 伝えたい 同じ光の中で みんな生きている ひとりじゃないよって 風よ 伝えて
---	---

同じ空の下で みんな生きている
ずっと祈ってるって 伝えたい
同じ光の中で みんな生きている
忘れないよって 風よ 伝えて



派遣

司 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」

会 わたしがここにおります。
わたくしを遣わして下さい。

祝禱

アーメン

ア - メン。 ア - メン。 ア - メン。

後奏 「来たれ聖霊」 (L.ピッキ)

司式 泉 克行
説教 向井 希夫牧師
奏樂 大代 恵
助餐 喜多村 文子

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。